



環境省

新宿御苑のみどころ 晩秋

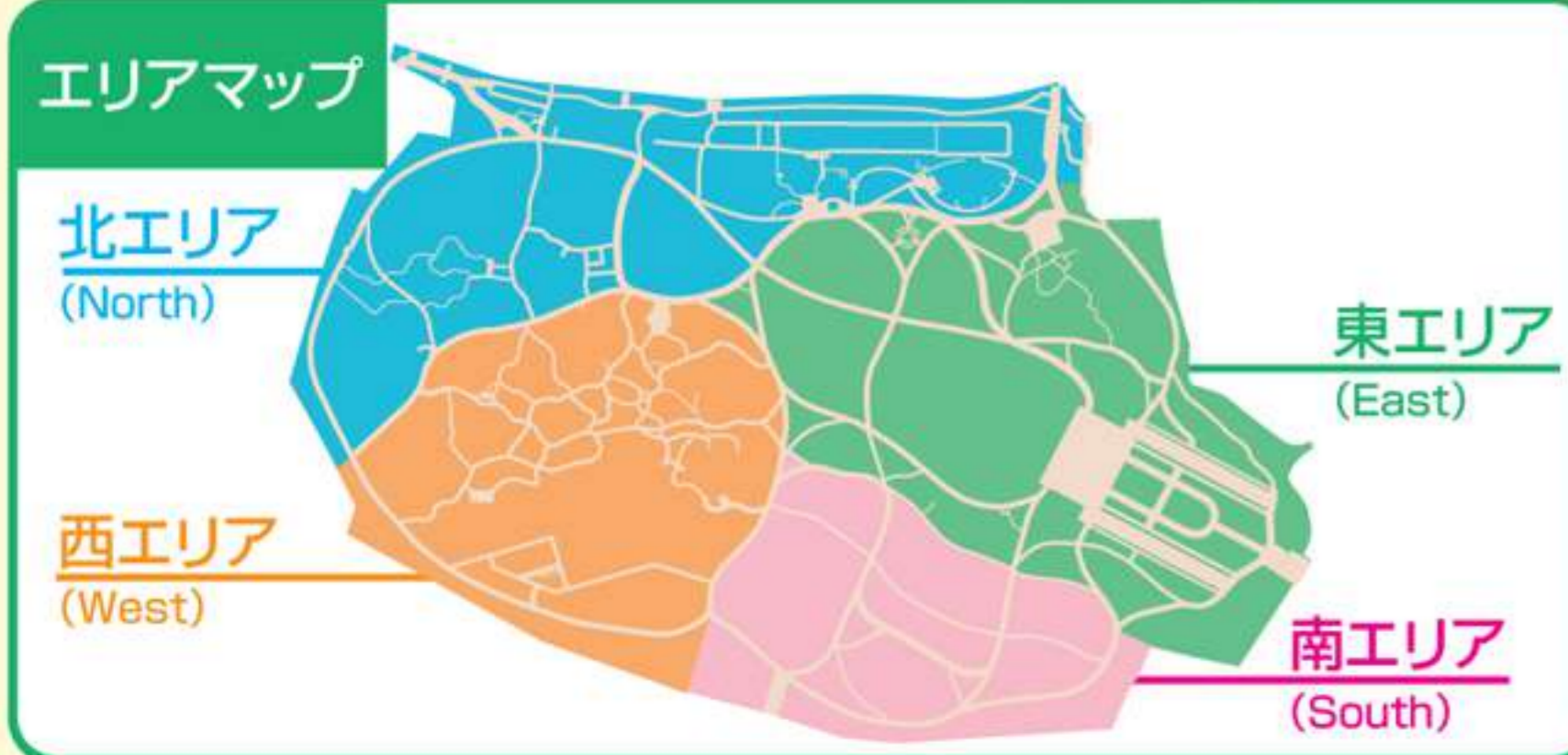
新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

2211



○...花 ●...実 紅葉
 (印の色は花・実・紅葉した葉の色の目安)
 ※花期は裏面参照
 数字は裏面の花の写真に対応
 砂利道など
 歴史的な巨樹

案内窓	売店	トイレ
案内標識	自動販売機	一般用
券売所	無料wi-fi	車椅子対応
コインロッカー	公衆電話	オムツ交換台
食堂	喫茶軽食	オストメイト
マイボトル給水器	ベビーカールーム	AED



場所ナンバー
 誘導看板の中央に場所ナンバーが付いています。現在地の確認にご活用ください

進行方向

○広さ58.3ha (約18万坪)
 ○周囲3.5km

